



1039

愛知県議会議員

— 自民党1期 —

神谷 和利



「愛知県木材利用促進条例」が新年度から施行されます。これに対応した関連事業の一つに、まち全体を统一的に木造・木質化する日本初の計画があります。具体的には名古屋市中港区の名古屋競馬場

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。愛知県議会警察委員会委員。同産業イノベーション推進特別委員会委員。自民党愛知県第11選挙区副支部長。元豊田市議会議長。愛知県森林協会副会長。豊田市少林寺拳法協会会長。ボーイスカウト豊田地区副協議会長。

木造で統一したまちづくり

跡地。4月に同競馬場が弥富市へ移転するのに伴い、広大な跡地の一部は2026年開催のアジア競技大会選手村に利用されますが、そのほかでは分譲マンション、複合型福祉施設、幼稚園、留学生寮

が大会前に整備されます。また大会後には複合商業施設、戸建て住宅、大学、高校、図書館、スポーツ施設が整備される予定です。

木材利用促進条例の施行で、木材調達の計画が必要となってきます。県は今秋開館のジブリパーク、2026年に移転新築される新体育館はもちろん、公共

的助言、木材調達支援をします。使用するのは県産木材なので今から木材調達の計画が必要となってきます。また県は条例施行を契機に、PR効果の高い民間施設等の木造・木質化、木製品導入の支援を強化すると共に、新規事業として木造が進んでいない中小企業のオフィスなどの非住宅建築物を木造で設計・建築する実証調査を行い、木造化のコスト、工期等の特性を明確化します。

このまちは低層施設を木造に、木造化が困難なものは内装を木質化するとしています。木造・木質化された街の出来上がり。県は開発を担う民間事業者と木材利用促進協定を締結し、財政的支援、技

施設の新築・改築の際は全て木造・木質化するとしています。木材利用促進先進地の豊田市では2007年に「森づくり条例」が制定され、2012年の「公共建築物等の木材利用の促進に関する

基本方針」により公共施設の木造・木質化は当然となっています。また県は条例施行を契機に、PR効果の高い民間施設等の木造・木質化、木製品導入の支援を強化すると共に、新規事業として木造が進んでいない中小企業のオフィスなどの非住宅建築物を木造で設計・建築する実証調査を行い、木造化のコスト、工期等の特性を明確化します。

森林環境譲与税とカーボンニュートラルの追い風に乗って、時代の最先端は木造建築です。